



利府町立利府西中学校 令和6年4月10日 No.2

西中だより

教育目標：ゆたかに 明るく たくましく

真剣な眼差し・・・令和6年度始業式

4月8日（月）に今年度の始業式が行われました。始業式の前に、新しく着任した教職員の披露式もありました。真剣な眼差しで転入職員の話聞く生徒たちの姿勢は、利府西中生の真面目さや素直さがよく表れていたと思います。

校長式辞のあと、2年生、3年生、生徒会から2年生の代表生徒が、新年度の抱負を述べました。それぞれの立場から、個人的な目標、学年や学校への思いなどについて、気持ちを込めて発表しました。

始業式の後には、学級担任や、部活動顧問の発表などがありました。担任発表の際には、「ワー」といった歓声上がる場面もあり、式後は賑やかな雰囲気となりました。

第24回入学式

8日の午後には第24回入学式が実施されました。多少の風はあったものの、暖かな春の訪れを感じることができる空気の中で式を挙げてきたことを大変嬉しく思います。

入学生の様子で、特に印象に残っていることは、呼名された際の返事の良さです。元気よく、堂々と立ち上がり声を出していました。まだ、あどけなさが見られる入学生でしたが、中学生としての凛々しさを感じることができました。

校長から、式辞で次のような話がありました。

中学生として頑張ってもらいたいこと

- 授業に本気で取り組んでほしい。対話的で深い学びを授業の中で実践してほしい。
- 行事や部活動、生徒会活動等について、互いに認め合い、励まし合いながら活動してほしい。
- 失敗を恐れず、勇気を持って何事にも挑戦してほしい。

入学生代表から「誓いの言葉」が力強く述べられました。「中学校生活の目標は2つある。一つは学習について、復習、予習をしっかりと行いたい。二つ目の目標は部活動を頑張ることである。一生懸命練習して県大会に出場したい。」といった、やるべきことをきちんと見据えた内容でした。

中学生になり、多くの喜びを味わうとともに、今後様々な壁にあたることもあるかと思います。大変な状況でも、「ゆたかに 明るく たくましく」を胸に、困難を乗り越え、自分自身を成長させてほしいと思います。